

MYコミ協 やまがた

No.9



発行日 平成 23 年 3 月 25 日
 発行 山潟地区コミュニティ協議会
 総務部会
 事務局 山潟会館内
 ☎ 025-286-0155
 FAX 025-286-0245



二十二年十月六日、桜が丘小学校通学路上で四年生の児童が車にはねられ内臓損傷の重傷を負う事故が発生した。この事態を深刻に受け止め、山潟地区コミュニティ協として江南警察署に「市道山二ツ長潟線姥ヶ山四丁目地内の信号機設置並びに交通安全環境整備促進のお願いについて」

山潟・桜が丘小学校通学路で 交通安全環境整備促進の成果



の陳情書を会長名で提出することにし、十月二十一日、桜が丘小学校中野教頭先生外数名とともに江南警察署交通課長に面接、陳情を行った。警察署としても今回の事故を重視し対策を講じたいとの回答があり、その後、車に注意を喚起するカラー舗装がただちに実施され、一歩前進の成果をあげることができた。

交通対策部会
 部会長 金子一夫

安全な環境の整備の推進

山潟小学校
 校長 今町 義彦

学校が子どもにとって生き生きと学べる環境にしていくためには、安全の確保が基盤となります。しかし、社会状況等の変化に伴い、子どもの安全をとりまく状況は厳しい方向に向かいつつあるのが現状です。今回の通学路の整備をはじめとして、安全な環境の整備が一層進展されることを願っています。

一層の安全確保

桜が丘小学校
 校長 新井 智普

通学の一部がカラー舗装されました。桜が丘小学校付近は閑静な住宅地ですが、登下校時は通勤等の車が多数通ります。これまで、立哨指導をしてくださるセーフティスタッフの皆さんのおかげで、大きな交通事故も起きていません。ドライバーに視覚的な注意を促すカラー舗装が整備され、一層の安全確保が図られました。

やまがた タカラ 探検 姥ヶ山「さいの神」プロジェクト 小正月伝統行事と地域の和

平成二十三年一月九日、姥ヶ山地区内で「さいの神」が行われました。「さいの神」は日本各地に伝わる小正月の行事ですが、姥ヶ山地域では田中自治会長を代表として、自治会役員をはじめ姥ヶ山地域の人達、消防団、山潟、桜が丘小学校などでプロジェクトチームを編成し総勢で百名を超える人達が関わる一大プロジェクトとなっています。



勢いよく燃えさがる「さいの神」



地域の大人の指導によるトバカキ



スルメ用竹の伐採 清五郎湯付近



ユニック車を使つての孟宗竹の伐採

昨年の十一月には準備作業が行われ孟宗竹の伐採やスルメ用の竹、葦の伐採ワラの加工（トバカキ）に分かれ作業が行われました。

「さいの神」当日は組み立てが行われましたが、作り方は中心に孟宗竹を何本か立て、周りに葦を円錐型になるように組み立て、藁を編んだ「とぼ」を巻き、最後に一番上の御幣を飾って完成です。年男・年女（五、六年生）や関係者により点火された「さいの神」は古くなったしめ縄やしめ飾り、神様のお札等と共にパーンという大きな音をたてながら勢いよく燃えましました。参加した人達は振る舞われた甘酒を飲みながら伝統行事と地域の和を楽しんでいました。



自治会館でスルメ用意



大小2つの「さいの神」組み立て

編集後記

本紙、校正作業中の三月十一日かなり強い地震を感じた。揺れの時間が長く不気味な地震であった。急に三陸沖が震源との事。報道される映像で惨状が徐々に明らかになった。津波で流される車や家屋。街全体が多量な死者、行方不明者も。ライフラインが途絶え、救済も手が廻らない状況。被災住民、食料を求め、山潟地域で起きたらどうなるのか？改めて、例え微力でも自主防災組織作りと不間の訓練、援助が届くまで庭での備え」の必要性を感じ

平成二十二年 臨時総会開催

平成二十三年一月三十日（日）山潟会館にて山潟地区コミュニティ協議会の臨時総会が開催されました。今回の臨時総会では、コミ協の規約改正が大きな議題で、役員任期や自治会連絡会設置についてまた、役員選考委員会細則案にも活発な意見が交換され承認されました。



笑いは健康のもと!

「糖尿病の予防」について
 健康・福祉部会長 鈴木 純一

今年度二回目の健康講座として糖尿病の予防をとりあげ、十一月二日午前十時より十一時半まで、山潟会館大ホールで実施しました。講師は、中央区南地域保健福祉センターの武藤由美子保健師と本多由起子衛生士の方々です。

「糖尿病予防?!マークそこに家族の健康管理の秘策がある」というテーマを講師が掲げまして、その内容を詳しく説明して下さいました。

糖尿病とはどういう病気なの

か、糖尿病になぜ罹るのか、糖尿病の合併症は何か、という一連の話から、いかに糖尿病がこわい病気なのかを学びました。次いで、早期発見の方法と糖尿病を予防する日常生活を学び、衛生士の専門家の立場から、糖尿病を予防する食生活にまで話は及びました。説明には、図入りのわかり易い解説文や食事の模型サンプルまで使われての講座でした。その後、向寒の折「冬の健康対策」について説明がありました。参加者は三十三名。一様にとてもよい勉強になったと喜んでおられました。



適度の運動は大切です

ラテンジャズの夕べ

教育・育成部会長 高嶋 千明



去る十月三十日(土)、山潟会館二階にて、「クラブ・デ・ボンコ・ラテン・ポップス」の皆さんによる教育育成部会主催の「ラテンジャズの夕べ」を行いました。

当日は子供から大人まで約六十五名の参加があり、皆さんラテンジャズのすばらしい演奏を楽しんでいました。



また、メンバーの皆さんの指導で、参加した方々や子どもと一緒に演奏に参加して楽しむ場面もありました。

今後も地域の皆様に楽しんで頂けるような内容の企画を考えていきたいと思えます。



「地域活動頑張ってます!」No.2

長潟新栄自治会編「新年会」

長潟新栄自治会総務部長 渋谷 幸三

長潟新栄自治会で恒例の、全て手作りの「新年会」が、今年も1月9日(日)に「山潟会館」で総勢200人もの皆さんが参加して開催されました。

参加された皆さん一緒になって、「こだわり・つきたて」のお餅をどんどん食べて(^・^)フー! グビグビ飲んで(*'`*)ウー! 「なまら」の話芸では大きくふくらんだお腹を揺すって大いに笑い(^o^)/ワッハッハ!

抽選の時は、待ってる間にドキドキ! 当たってヨッシャー!

新たな1年のスタートの一時を、外の寒さなぞ何処吹く風といった気分と熱気に包まれて大いに盛り上がり楽しんでいただくことができました。



「おはよう朝ごはん料理講習会」
 山潟小学校
 地域教育コーディネーター 本間 敦子

昨年十二月十一日(土)山潟コミ協主催・山潟小学校区を対象に「おはよう朝ごはん料理講習会」を山潟小学校家庭科室で開催しました。

当日は児童、保護者、地域の方々二十七名が参加し、食生活改善推進員・山潟グループによる健康づくりミニ講話の後「ま



ぜまぜごはん」をみんなで作りました。

参加者からは「栄養バランスのとれたメニューをみんなで協力して作れたことが、楽しかった」との感想をいただきました。

地域のたから写真コンテスト

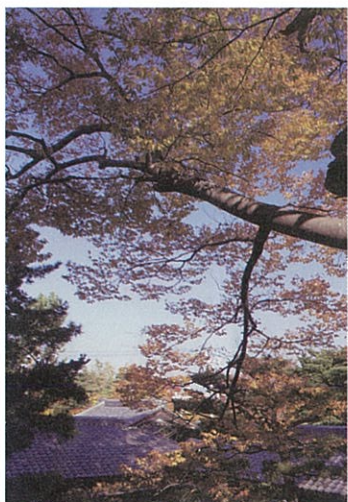


山潟地区の自然や街なみ、まつり・コミュニティ活動など、地域のたからの再発見を目的とした「地域のたから写真コンテスト」の審査委員会(委員長・ベルメゾン長谷川・長谷川社長)がこの度開催されました。

三回目を迎えた今回は、三十八点の応募があり、いずれも山潟地区の「たから」を撮った力作ぞろいの中、厳選な審査が行われ、最優秀賞・優秀賞は次の方々を受賞されました。なお、受賞作品十三点について、山潟会館において展示する予定です。

■最優秀賞

「諏訪神社からの眺望」
 田川 徳男



田川 徳男



部会)



部会)

■優秀賞

「僕たちのチューリップ」 岡部 久一
 「ビッグスワンと白鳥」 坂西 重臣
 「新しい発見まち歩き・屋敷林」 松田 暢夫

この写真コンテストは、山潟地区のたからを発見・紹介する事が目的です。バカチョンカメラでの作品もオッケー、来年度も実施する予定です。で、気軽に応募下さい。

(まちづくり)